

建設常任委員会

○平成26年度宇都宮市

一般会計補正予算

議案の概要 土木費で、都市機能などの立地促進を図る立地適正化計画

策定に向けた基礎調査の実施に伴い、都市計画調査費を追加計上するもの。

質疑 ネットワーク型コンパクトシティ形成ビジョンを進めていく上で

の立地適正化計画を策定することのことであるが、今後の策定過程においてこの基礎調査以外に、どのような調査が想定されるのか。

また、特殊な調査になると思うが、委託業者の選定はどのような方法で行われるのか。

説明 今回の基礎調査の結果を踏まえ、来年度から複数年をかけて立地適正化計画を策定する考えであり、来年度以降も計画策定に対する支援調査などの実施を想定している。

また、業者の選定につ



▲岡本駅西口整備イメージ

いては、提案型の選定を考えており、シंकタンク選定委員会において審議し、都市計画に精通した業者を選定していきたい。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。

○工事委託契約の締結

議案の概要 東北本線岡本駅東西自由通路設置

工事に係る委託契約を締結するもの。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。

文教消防水道常任委員会

○平成26年度宇都宮市

一般会計補正予算

議案の概要 教育費で県の地域連携重点推進モデル事業及び家庭科教育に関する研究指定校事業の

受託に伴う学力向上推進費を追加計上するもの。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。

○宇都宮市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

議案の概要 子ども・子育て支援法などの施行に伴う、児童福祉法の一部改正により、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を条例で定めることに伴い、当該基準に係る必要な事項を規定するもの。

質疑 この事業では、対象年齢がおおむね小学6年生までに拡大されるが、利用児童数の増加をどの程度見込んでいるか。また、増加した場合の受け入れ場所の確保を、どのように考えているのか。

説明 放課後児童健全育成事業の利用児童数は、現在3,800名程度だが、昨年度、全児童を対象にしたアンケートの結果では、約1,000名増の4,800名程度に増加する見込みである。

受け入れ場所については、児童1人あたりの基準面積を確保するため、27年4月の段階で、この事業を実施している全65小学校のうち、26小学校で、新たな場所の確保が必要のため、26年度中に2小学校で新施設を整備するほか、既存の学校施設を利用して、16小学校で占有利用、8小学校で一時借用を行うなどして対応したい。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。



▲放課後児童健全育成事業の様子

行政視察報告

以下のとおり、各常任委員会が視察を行いました。詳しくはホームページをご覧ください。

委員会	期間	視察先及び視察項目
総務常任委員会	7月14日～16日	福岡県福岡市：指定管理者制度の導入に係る成果と課題 佐賀県佐賀市：指定管理者制度の導入に係る課題 佐賀県武雄市：図書館への指定管理者制度の導入
厚生常任委員会	7月23日～25日	静岡県富士宮市：地域包括ケア推進事業への取り組み 愛知県豊橋市：こども未来館 東京都港区：芝の地域力再発見事業
環境経済常任委員会	7月16日～18日	北海道帯広市：フードバレーとかち 北海道札幌市：6次産業化の取り組み、札幌市観光まちづくりプラン 新潟県新潟市：マンガ・アニメを活用したまちづくり
建設常任委員会	7月16日～18日	福岡県北九州市：都市緑化 広島県広島市：段原地区区画整理事業 岐阜県岐阜市：中心市街地の再開発事業
文教消防水道常任委員会	7月16日～18日	東京都杉並区：コミュニティスクールの取り組み 北海道石狩市：ICT（情報通信技術）を活用した学習 北海道旭川市：学力向上への取り組み、子ども向けの防災教育